

第 9 回 在り方検討委員会の主な意見

頁	項目	委員意見・対応	修正前	修正後
P. 27	周産期の充実に向けた検討	<p>委員意見</p> <p>現在、船橋中央病院も数多くの受け入れ実績があるため「総合周産期母子医療センターとしての八千代医療センターを中心に」という部分は不要ではないか。【横須賀委員】</p> <p>対応</p> <p>右のとおり削除しました</p>	<p>周産期については、現在、八千代医療センター、船橋中央病院等と機能分担し、必要な医療を提供しています。今後、総合周産期母子医療センターとしての八千代医療センターを中心に、地域における状況、医療需要、社会構造等が大きく変化した場合などは、必要に応じて、周産期の充実を検討します。</p>	<p>周産期については、現在、八千代医療センター、船橋中央病院等と機能分担し、必要な医療を提供しています。今後、総合周産期母子医療センターとして の八千代医療センターを中心に、地域における状況、医療需要、社会構造等が大きく変化した場合などは、必要に応じて、周産期の充実を検討します。</p>
P. 28	病床規模について	<p>委員意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 4 章の試算では、500 床としているので、病床規模も 500 床とした方が良いのではないか。【片岡委員】 ・大病院の基準である 500 床としても良いのではないか。【山本委員・山森委員】 <p>対応</p> <p>これまでの議論を活かすため、「474～481 床程度＋精神病床等」という記述は残しつつ、500 床程度を目安とする旨を追記しました。</p> <p>併せて、図を修正しました。</p>	<p>以上を踏まえ、基本構想では、新病院における望ましい病床規模を 474～481 床程度＋精神病床等と想定し、今後、引き続き検討していきます。</p>	<p>以上を踏まえ、基本構想では、新病院における望ましい病床規模を 474～481 床程度＋精神病床等と想定しました。このため、病床規模としては 500 床程度を目安に、今後、引き続き検討していきます。</p>

頁	項目	委員意見・対応	修正前	修正後																																										
P. 38	整備事業費	<p>委員意見</p> <p>土地区画整理事業における用地の単価が決まっていると勘違いされないか。但し書きで概算であることを説明した方が良いのではないか。【君塚委員】</p> <p>対応</p> <p>注釈で概算であることを説明するとともに、概算事業費であることを考慮し、単位を「億円」に修正しました。</p> <p>なお、当初、工事費及び医療機器等整備費については、「病床数：481床」、「1床あたり面積：110㎡」で試算しておりましたが、今回、あらためて「病床数：500床」、「1床あたり面積：105㎡」で試算し直したため、工事費で約2億円減、医療機器整備費で2億円増となっております。</p>	<p>これらの前提条件によると、整備事業費※1は総額418億円規模となります。</p> <p>ただし、この金額はあくまでも目安であり、ライフサイクルの考え方、整備手法、工法などにより、大きく変化する可能性があることに留意する必要があります。</p> <table border="1" data-bbox="958 596 1509 852"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>税込金額 (百万円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 設計・工事監理料等</td> <td>1,078</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 工事費（駐車場、保育所含む）</td> <td>25,729</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 医療機器等整備費</td> <td>6,886</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 移転費用等</td> <td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 用地取得費</td> <td>8,000</td> <td>非課税</td> </tr> <tr> <td>合計※2</td> <td>41,803</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 消費税率10%で試算 ※2 既存病棟解体工事費は除く</p>	項目	税込金額 (百万円)	備考	1. 設計・工事監理料等	1,078		2. 工事費（駐車場、保育所含む）	25,729		3. 医療機器等整備費	6,886		4. 移転費用等	110		5. 用地取得費	8,000	非課税	合計※2	41,803		<p>これらの前提条件によると、概算整備事業費※1は総額418億円※2規模となります。</p> <p>ただし、この金額はあくまでも概算であり、東京オリンピック開催の影響等を含む社会情勢の変化、ライフサイクルの考え方、整備手法、工法などにより、大きく変化する ことが見込まれます。</p> <table border="1" data-bbox="1561 596 2013 833"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>税込金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 設計・工事監理料等</td> <td>11億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 工事費（駐車場、保育所含む）</td> <td>255億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 医療機器等整備費</td> <td>71億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 移転費用等</td> <td>1億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 用地取得費※3</td> <td>80億円</td> <td>非課税</td> </tr> <tr> <td>合計※4</td> <td>418億円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 上記概算整備事業費は他の事例等を参考に算出 ※2 消費税率10%で試算 ※3 用地取得費は概算であり、「海老川上流地区のまちづくり」事業における地区内の用地単価（未定）と整合を図ったものではありません ※4 既存病棟解体工事費は除く</p>	項目	税込金額	備考	1. 設計・工事監理料等	11億円		2. 工事費（駐車場、保育所含む）	255億円		3. 医療機器等整備費	71億円		4. 移転費用等	1億円		5. 用地取得費※3	80億円	非課税	合計※4	418億円	
項目	税込金額 (百万円)	備考																																												
1. 設計・工事監理料等	1,078																																													
2. 工事費（駐車場、保育所含む）	25,729																																													
3. 医療機器等整備費	6,886																																													
4. 移転費用等	110																																													
5. 用地取得費	8,000	非課税																																												
合計※2	41,803																																													
項目	税込金額	備考																																												
1. 設計・工事監理料等	11億円																																													
2. 工事費（駐車場、保育所含む）	255億円																																													
3. 医療機器等整備費	71億円																																													
4. 移転費用等	1億円																																													
5. 用地取得費※3	80億円	非課税																																												
合計※4	418億円																																													
P. 39	事業収支計画 既存病棟の活用方法	<p>委員意見</p> <p>なし</p> <p>対応</p> <p>第5章と第6章を入れ替えました</p>																																												

頁	項目	委員意見・対応	修正前	修正後
P. 39	事業収支計画	<p data-bbox="409 268 521 300">委員意見</p> <p data-bbox="409 320 465 352">なし</p> <hr/> <p data-bbox="409 549 472 580">対応</p> <p data-bbox="409 601 922 681">収支について再度精査したほか、市民等がわかりやすいよう、表現を修正しました。</p>	<p data-bbox="954 268 1525 352">開院後の事業収支の見込みは、下記のとおりです。</p> <p data-bbox="954 373 1525 553">収益的収支は、これまでの病院事業の実績を参考に、今後想定される、患者数、診療単価等の収益及び給与費、材料費等の費用などを試算しました。</p> <p data-bbox="954 574 1525 866">開院後6年目までは、新病院で整備する医療機器の減価償却費の影響等により損失が生じていますが、7年目以降は経営が安定する見込みです。資本的収支は、主に、施設整備費に充てた企業債に係る元金償還金（資本的支出）と元金償還金に対する一般会計繰入金（資本的収入）です。</p> <p data-bbox="954 887 1525 971">一般会計繰入金は、病院事業全体で、約23億円から30億円で推移する見込みです。</p>	<p data-bbox="1556 268 2175 352">新病院開院後の事業収支の見込みは、下記のとおりです。</p> <p data-bbox="1556 373 2175 611">収益的収支は、これまでの医療センターの病院事業の実績を参考に、第3章「1. 病床規模」(P. 28)の病床規模を考慮し、今後想定される、患者数、診療単価等の収益及び給与費、材料費等の費用などを試算しました。</p> <p data-bbox="1556 632 2175 764">開院後5年目までは、新病院で整備する医療機器の減価償却費の影響等により損失が生じていますが、6年目以降は経営が安定する見込みです。</p> <p data-bbox="1556 785 2175 971">資本的収支は、主に、新病院の整備事業費のための借り入れ（企業債）に対する元金償還金（資本的支出）と、元金償還金に充てるための一般会計負担金（資本的収入）です。</p> <p data-bbox="1556 992 2175 1077">一般会計負担金は、病院事業全体で、約23億円から30億円で推移する見込みです。</p> <p data-bbox="1556 1098 2119 1123">※事業収支計画の詳細については、基本構想本編P. 42 参照</p>